



危機を乗り越え希望の時代へ



渡辺市長、田中副市長、石井企画部長に要望書を提出

私たちが会派公明党4名は、4月の木更津市議会議員選挙におきまして再選され、新たな決意でスタートいたしました。

新型コロナウイルス感染症は5類に移行となったものの、未だウクライナ情勢や物価高騰等は市民生活に多大な影響を及ぼしています。

私たちはこれまで市に対する要望活動や議会質問等で提案を行い、それらは様々な事業に反映されてきました。

これから、この大事な時期を乗り越えるために、常に市民の皆さまからのお声をお聴きし、「安心」と「希望」の市民生活の実現を目指して、全力で取り組んでまいります。

Report 1 皆さまのお声を様々な機会をとらえて市政にお届けしています

令和4年 5/23 物価高騰対策緊急要望

1. 水道基本料金の一定期間の無料化
2. 学校給食等*の負担軽減支援(* 保育所、幼稚園、認定こども園、認可外保育施設等の給食費や介護施設等の食事の提供も含む)
3. 送迎を行う社会福祉施設等に対する支援
4. トラック等地域の物流の維持に向けた支援
5. バス・タクシー等公共交通の支援
6. 農林水産業者に対する支援
7. 飲食業、理・美容業、クリーニング業、ホテル・旅館業等で収益が減少した事業者に対する支援

10/5 生活者支援を求める緊急要望

1. 所得制限等を設けずに、全市民(全世帯)を対象とする家計支援措置を行うこと
2. 事業の実施にあたっては、業務委託等の事務費を可能な限り縮減し、市民への還元を最大限に行うこと
3. 事業内容の周知と手続きの簡素化で迅速な支給を行うこと



10/28 令和5年度予算編成要望

令和5年度予算編成にあたっては、より一層市民ニーズの的確な把握と財源捻出の工夫、効率的な行政運営に取り組まれることを期待し、私たち会派公明党としてSDGsの理念にもある「誰一人取り残さない社会」の構築のために、個性と多様性が尊重され、「ひとり一人が輝ける地域社会」を目指し、木更津市として取り組むべきと考える133項目について要望しました。

令和5年 4/6 「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金」の効果的活用を求める緊急要望

1. 水道基本料金を一定期間減免すること
2. 小中学校の給食費を一定期間無償にすること
3. 各種指定ごみ袋(セット)を全世帯に配布すること
4. 高齢者施設や障がい者施設等への支援を行うこと
5. 学習支援やこども食堂、学童保育等の運営団体への支援を行うこと
6. 事業の実施にあたっては、業務委託費等の事務費を可能な限り縮減し、市民への還元を最大限に行うこと
7. 事業内容の周知と手続きの簡素化で、迅速な支給を行うこと





神蔵 五月

かみくら さつき (2期)



令和4年6月市議会定例会 一般質問

1. 多文化共生社会の推進について
 - (1) 外国人市民の暮らしについて
 - ① 情報提供ガイドライン策定後の取組
 - ② 外国人サポートデスク
 - (2) 日本語教育について
 - ① 外国籍をはじめ日本語が不得意な児童生徒への取組
 - ② 児童生徒以外の方への日本語教育
2. 人権擁護の推進
 - (1) 無戸籍について
 - ① 市の現状
 - ② 行政サービスの提供
 - ③ 無戸籍者のサポートカード

3. 子どもを育む環境づくり

- (1) ヤングケアラー支援について
 - ① 早期把握について
 - ア 研修
 - イ チェックリスト
 - ② 学校の相談体制について
 - ア スクールソーシャルワーカー
 - イ 児童生徒・保護者への啓発
 - ③ 家事育児支援・介護サービスの提供について
- (2) 中学校の部活動について
 - ① 部活動の現状
 - ② 部活動の指導者
 - ③ 部活動の地域移行



佐藤 修一

さとう しゅういち (2期)



令和4年9月定例会一般質問

1. 本市防災力の向上について
 - (1) 災害対応工程管理システム
 - ① 導入後における現在の進捗
 - ② 今後の展開
 - (2) 防災教育・研修について
 - ① 現在行っている教育・研修等
 - ② 市の取組む、市民向け教育・研修
 - ③ 今後の教育、研修、訓練の重要性をどう考えるか
 - (3) 防災行政無線について
 - ① 行政無線の「聞き取りづらい」についての対応策
2. 生涯学習の推進(小項目は割愛しました)
 - (1) 生涯学習機会の提供
 - (2) 図書館サービスの充実



渡辺 厚子

わたなべ あつこ (4期)



令和4年6月定例会一般質問

1. 減災対策の強化について
 - (1) エレベーターの閉じ込め対策
 - ① 市有施設へのエレベーター用防災キャビネットの設置
 - (2) 地区担当職員と地区の連携
 - ① 避難所開設と運営
 - ② 平時の連携
 - (3) 避難所での対応が困難な人への対策
 - ① ホテル等の受入れ
 - (4) 防災訓練の充実
 - ① 訓練メニューの情報提供と支援
 - ② 防災ジュニアハイスクールの今後



2. 障がい福祉サービスの向上について

- (1) 新たなツール等の活用
 - ① 日常生活用具給付種目の拡充
 - ア 非常用電源装置
 - イ 暗所視支援眼鏡
 - ウ 人工鼻
 - ② 窓口業務での遠隔手話通訳等の活用
 - ③ 障害者手帳アプリ「ミライロID」の普及



竹内 伸江

たけうち のぶえ (3期)



令和4年9月定例会代表質問

1. 防災・減災の推進
 - (1) 豪雨災害等への対策について
 - ① 現状の取組及び今後
 - ② ダムの事前放流
 - ③ 災害予見情報の共有
 - (2) 事前防災の取組について
 - ① マイタイムラインの啓発状況
 - ② 電子版マイタイムラインの導入
 - ③ 個別避難計画の作成
2. 安心・安全な暮らしづくり
 - (1) 新型コロナウイルス感染症への対応について
 - ① 第7波への対応
 - ② 若者へのワクチン接種の推進
 - ③ 5歳～11歳へのワクチン接種
 - ④ 医師会との連携
 - (2) コロナ禍における物価高騰対策について
 - ① 地方創生臨時交付金の活用
 - ② マイナポイント第2弾の取得促進
 - ③ 節電ポイントの周知
3. 障がい者支援の充実
 - (1) 重度障がいへの支援
 - ① 医療的ケア児への対応
 - ② 筋萎縮性側索硬化症(ALS)への対応
 - (2) 地域社会での支援について
 - ① 地域生活支援拠点の整備
 - ② 精神疾患への支援体制
 - (3) 配慮を必要とする方への支援について
 - ① ヘルプシールの導入
 - ② あいサポート運動



議会報告街頭演説会

市議会定例会終了後、JR木更津駅前等で街頭演説会を行い、議会内容の報告をしています。



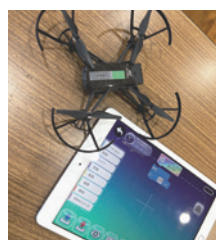
市の取組む事業について視察

●R4.8.25 木更津市地方卸売市場へ千葉県南部地域の青果・水産物の取引に関わる競りの様子や大型冷凍庫などでの商品の保管状況、物流状況を伺いました。



地方卸売市場

●R4.12.16 プログラミング授業体験 木更津市は「産・官・学によるプログラミング学習に関する連携協定」を締結しており、今回鎌足小学校でドローンの動きをプログラミングした授業を児童生徒と共に体験しました。



ドローンと操作端末

●R5.1.14 木更津市防災研修に参加 東京大学生産技術研究所附属災害対策トレーニングセンターの提供する実践的な知識と技術を学び、防災知識を深めることが出来ました。



金田地域交流センターにて